

早稲田大学日本語教育学会

2021年 秋季大会

9月11日 土

12:00-18:00
★オンライン開催 (Zoom)

開会式	12:00-12:10	
実践エキスポ	12:20-13:20	
① 複言語複文化間に生きる若者が主体的な自己の創出を目指す実践-映像で伝えるライフストーリー「私らしく生きること」-	② 日本語学校における ICTを導入した授業について-特別進学クラスと一般クラスの授業を例に-	
林錦園 (なか国際交流ラウンジ)	余沛然 (カナン国際教育学院)	
ポスター発表	13:35-14:05	
③ 活気ある「まちづくり」とつながる日本語教育-日本語教育の専門家にできることは何か-	④ 日本語学習者による音声モニタリングの実態の考察-他者の発音に対するモニタリングにおける気づきの分析を中心に-	⑤ 「つらさ」や「不安」の回避のための進路変更-短大元留学生のキャリアについての語りより-
寺浦久仁香 (早稲田大学大学院日本語教育研究科 修士課程)	張婉明 (早稲田大学大学院日本語教育研究科 博士後期課程)	松本明香 (早稲田大学大学院日本語教育研究科 博士後期課程)
口頭発表Ⅰ	14:20-14:50	
⑥ 地域に根差した「自分ごと」のことばの学びをどのように支えるか-留学生と地域とのつながりを築くために-	⑦ 日本語教科書に見られるコミュニケーションは実際のコミュニケーションを反映しているのか-「ほめ」/「ほめに対する返答」を例として-	
金丸巧 (東亜大学人間科学部)	丁怡然 (早稲田大学大学院日本語教育研究科修士課程修了生)	
口頭発表Ⅱ	15:00-15:30	
⑧ 子どものキャリア形成を支える日本語教育を考える- JSL 高校生の大学受験前後の語りから-	⑨ 日本語教科書における挿絵の役割-『みんなの日本語 初級』Ⅰ・Ⅱの会話文の挿絵を対象として-	
小林美希 (早稲田大学大学院日本語教育研究科博士後期課程)	柳東汶 (早稲田大学大学院日本語教育研究科博士後期課程)	
企画	15:45-17:45	
⑩ アウトリーチ型日本語教育支援のための市民リテラシーとその育成を考えるワークショップ	齊藤真美 (早稲田大学大学院日本語教育研究科博士後期課程) 奥村恵子 (明治学院大学国際学部) 芹川佳子 (早稲田大学日本語教育研究センター) 中野玲子 (日本語みらいラボ) 永岡悦子 (流通経済大学流通情報学部) 山下千聖 (早稲田大学大学院日本語教育研究科博士後期課程) 宮崎里司 (早稲田大学大学院日本語教育研究科)	
総会	17:50-18:00	

【参加費】 無料 (会員による事前申込制: 申込締切8月29日 (日))
【会場】 Zoom (URLは9月8日(水)に参加申込者にメールにて送付)
※ 予稿集は9月4日(土)以降、学会ホームページからダウンロード可能になります。
ダウンロード、または印刷の上、ご参加ください。

問い合わせ先

早稲田大学日本語教育学会事務局
メール: wnkg-jimukyoku@list.waseda.jp



参加申込用QRコード